第108号
昭和40年（1965）
12月10日発行

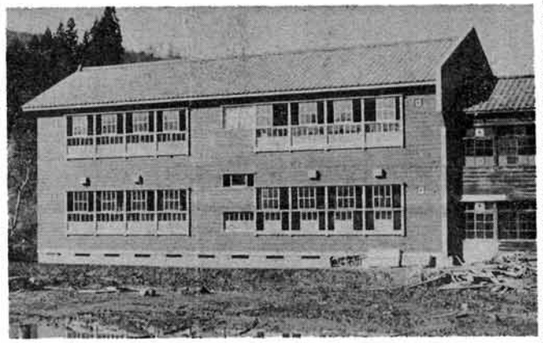
発行人
栃尾市
新潟県栃尾市
電話（代表）2151番

広報とちあ

栃尾市の人口
（11月末現在）
世帯数 7,601
男 17,681人
女 19,059人
計 36,741人
（住民登録人口）

今月の市税
▷国民健康保険税12月分
納期 12月25日

昭和32年2月20日第三種郵便物認可　毎月10日発行（定価一部2円）



第四回 市議会臨時会開かる
一般会計補正予算など可決

第四回市議会臨時会が、さる、十一月二十七日市役所に召集され会期を一日間ときめ、昭和四十年度一般会計補正予算（第四号）を審議、原案どおり可決しました。

市庁舎建設特別委員会審査の中間報告、国道昇格促進特別委員会審査の中間報告がありました。

これらの報告をもって閉会しました。

ダム建設調査費 五十万円を追加

市庁舎建設特別委員会委員長から審査報告がありました。

この委員会は、十月十五日、十一月四日および十一月十六日の三日間にわたって慎重にかつ審査した結果をあらまし次のように報告されたものです。

市庁舎の建設位置は、本年第一回市議会で既決しているとおり旧郷病院の跡地に決定しました。ただし、敷地などに希望条件がつけられました。

市庁舎の建設はすみやかに着工すること。

新金橋の取付道路は既決どおり拡張改良に努力すること。

庁舎の建設構想については二案者くらいにやらせてほしい。

▽……△

国道昇格促進特別委員会委員長からもいろいろ検討されてきた経過が報告されました。

つまり、市を縦断する国道刈谷田川の上流、栃堀地内木守沢で次のような建設計画案です。

集水面積一二七万平方メートル。

▼A案
高さ三〇メートル、長さ一七〇メートル、貯水面積一五万平方メートル、概算工事費八億六千万円

▼B案
これは、ダム二つ作るもので、下流側に高さ一五メートル、長さ二二〇メートル、貯水面積三万平方メートル、概算工事費一億六千万円、上流側に高さ一五メートル、長さ二二〇メートル、貯水面積二万平方メートル、概算工事費一億六千万円

一般会計補正予算が原案可決されました。

補正額は五十万円で、市の予算規在額は、八億六千七百二十二万二千円となりました。

この補正額は、土木費の中の河川費の追加で（現計二百八十六万円）市内栃堀地内の木守沢に産業用水確保と防災のためのダムを建設するための調査費です。また、歳入は繰越金をあてたものです。

市庁舎建設は旧郷病院跡に

市庁舎建設特別委員会委員長から審査報告がありました。

この委員会は、十月十五日、十一月四日および十一月十六日の三日間にわたって慎重にかつ審査した結果をあらまし次のように報告されたものです。

市町村の経済、文化の発展は、交通のよい、悪いが大きく左右されるといわれます。そのことからも今まで市内の道路整備には、特別の努力を行なってきたわけです。

したがって、この国道昇格運動に大きな期待がかけられています。

故大橋正賢氏に瑞宝章贈らる

故 大橋正賢氏

さる八月十八日死去された大橋正賢氏（下塩）は生前の功績が認められ、内閣から従一位勲五等瑞宝章が贈られました。

氏は、昭和二年十月下塩谷村長に就任、以来同村村会議員、農地委員長、市議会議員、市農業委員会委員長、市議会議員、市農業委員会会長などをつとめました。

特に、農地問題と取組んで農業基盤整備、産業振興などに尽力されました。

このほかに、北信越市議会議長会、全国市議会議長会および県知事から表彰されておられます。

市独自でダム建設を計画 二案について調査研究

市では、刈谷田川上流に産業用水の確保、防災のために単独でダムを建設しようということで現地の調査費として五十万円を今回の市議会に提案し承認可決されました。

このダムの建設予定地は、刈谷田川の上流、栃堀地内木守沢で次のような建設計画案です。

集水面積一二七万平方メートル。

▼A案
高さ三〇メートル、長さ一七〇メートル、貯水面積一五万平方メートル、概算工事費八億六千万円

▼B案
これは、ダム二つ作るもので、下流側に高さ一五メートル、長さ二二〇メートル、貯水面積三万平方メートル、概算工事費一億六千万円、上流側に高さ一五メートル、長さ二二〇メートル、貯水面積二万平方メートル、概算工事費一億六千万円

上塩中学校の校舎増築完成

上塩中学校の校舎増築工事が完成しました。

こんどできあがった校舎の増築分は、特別教室をふくむ四教室で木造二階建で延べ四十五万円、その他が基礎工事費が四十七万六百円でした。

この工事は、株式会社山三組によって、さる六月二十三日に着工十月三十一日に完工したものです。工費は八百三

みんなが心がけよう!! 雪害防止の心得

新潟気象台で発表したことしの冬の長期予報によりますと、この冬は、寒暖の変動がやや大きい見込みであるが、極端な変動はなく、降雪も平年並とのことです。

ところが十一月末ごろから冬らしい天候となり、雪の降るのが早くなりそうで十二月下旬から一月下旬にかけて一時大雪の降るところもあるといわれています。

各家庭ではもちろん、学校、事業所など人のおゝぜい集る施設の管理者は、次の点に充分注意いたしましょう。

1 屋根の雪おろしを励行しましょう。

2 停電に備えて懐中電灯ローソクなどの用意が必要です。

3 隣家との連絡ができるよう道路は、常に除雪しておきたいものです。

4 消火栓のところに除雪を投げないように万一に備えてください。

5 火気の取扱いには、充分注意して、ねる前に必ずバケツに水などを入れておく用心がたいせつです。

▼学校、事業所、映画館などの雪害防止
1 非常口や避難口がいつでも利用できるように道路の除雪を励行してください。

2 学校では、万一に備えて児童、生徒の避難訓練が必要です。

校舎の屋根から落ちた雪のために児童が負傷した例もありますから、充分注意してやりたいものです。

3 児童、生徒の学校のゆき、かえりには、悪天候のため思わぬ事故にあわないよう充分注意してください。

（この稿は、警察署からいただきました）

ガス使用者にお願い

寒さもきびしくなり、暖房用などでガスを使うことが増してきました。一方最近では県内の天然ガスが不足しているが状態です。そんな関係から、本市への供給元である石油資源株式会社でも早くこの事態を解決するために努力しています。もちろん、市でも供給会社と交渉して、ガスを使っているみなさんにできるだけごめいわくをかけないよう努力していますが、ガスを使う家庭がふえているために配慮している状態です。

ガス水道課では、冬期間のピーク時は、ホルダーを全開して供給元からのガスの受入れに努力し、各家庭へおくる予定ですが施設の関係もありますので、なるべく節約して使われるようご協力ねがいます。なお、ガスもれ、故障があった場合は至急ガス水道課へ連絡がいります。また、使用後は、よくガス栓をしめ事故のないようにいたしましょう。

工業統計調査実施 ご協力ねがいます

毎年行なわれる工業調査が十二月三十一日現在で実施されます。

この調査は、わが国における製造業（繊物関係、製材、建設資材製造事業所など）に属する事業所を全部調査するもので、製造業に関する国勢調査ともいわれます。

目的は、製造事業所に対してその生産のために使用された生産要素およびその生産活動の成果等を調査して製造業の実態をはあくするとともに基本的な資料をつくろうとするものです。

その結果は、単に国の資料としてだけでなく、市の諸施策を推進するための資料としても使われるたいせつな調査です。

調査票は、若干改正されていますが、内容はいままでどおりです。事業所から提出していただく調査票は、統計の目的以外には使用いたしません。個々の数字は絶対秘密として守られますからありのまま記入くださるよう特にお願いします。

なお、調査は一月中旬までに調査員が各事業所へ伺いますからご協力願います。

市役所休暇のお知らせ

市役所では、例年のとおり二十九日から一日三日まで一般事務を休みます。ただし、死亡届、埋火葬認許証等の手続事務は、当直がいたします。なお、十二月の市役所からの支払いは三十日にいたします。ただし、二十日以後の請求書については、翌月に支払いいたしますからご了承ください。

県知事選挙の結果 低くかつた投票率

新潟県知事選挙の開票は、さる十一月十四日午後八時から市役所で行なわれました。結果は次のとおりです。

▼投票者数計 五、一一五人
男 七、五二三人
女 七、五九二人

▼投票率 計 六八、五二％
男 七三、三一％
女 六四、三九％

県知事選挙は、わたしたちの身近かな選挙のひとつとして注目されていましたが、開票の結果は、県の投票率よりもほぼ一〇パーセント悪く、六八・五二パーセントにとどまり、今後の選挙に対するひとつの課題といわれましょう

▼有権者数計 二二、〇五九人
男 一〇、二六八人
女 一一、七九一人

▼投票率者数計 五、一一五人
男 七、五二三人
女 七、五九二人

▼投票率 計 六八、五二％
男 七三、三一％
女 六四、三九％

吉浦 浄真 四、七二六票
浦沢与三郎 六四一票

◎ 一月六日午前八時三〇分消防出初式のためサイレンを鳴らします。 長音三〇秒

歳末たすけあい運動に あたたかいご協力を

歳末たすけあい運動は、共同募金の一環として十二月一日から三十一日まで行なわれます。本市の目標額は十五万円です。市では、各家庭に封筒をお配りしてお願いしますので、主旨をご理解いただきあたたかいおこころざしをお願いします。

この募金は、県下一〇六カ所の社会福祉施設、病院などに収容されている人びとや生活に困る世帯に、市民の善意としてささやかながら慰問の品とともに送られることになつているものです。

〝赤い羽根〟募金にも

赤い羽根共同募金運動は、十月一日から十二月三十一日まで全国いっせいに実施されています。栃尾市の目標額は八十八万三千円ですが、十一月三十日現在で集つた募金の金額は、五十七万四千四百七十三円（戸別募金三十四万四千二百円、法人募金十六万七千二百円、学校募金六万三千七十三円）です。

本市は、皆さんのご協力によつて、毎年優秀な成績をおさめています。ことしも目標額に早く達するようご協力ねがいます。

この募金は、県内の社会福祉施設事業の資金として使われるものです。

農林大臣賞を受賞 小林富次さんの「昭和三色」

農林省主催の「昭和四十一年度全国農業祭」に出品する錦鯉の県予選がさる十一月七日小千谷市で行なわれました。

これは、小千谷市、山古志村など七市町村の産地から厳選された、体長四十六センチ以上の錦鯉四〇点が参加して行なわれたものです。慎重に審査された結果、栃尾市栃尾町（仲子町）小林富次さん所有の「昭和三色」が最高位の農林大臣賞を受賞しました。

また、市内一之貝、外山長次郎さんの「紅白」も二位で小千谷市長賞を受賞しました。

また、同会場で県品評会も行なわれ、小林富次さんの昭和三色（農林大臣賞受賞の鯉と兄弟）が一位で県知事賞受賞、特産地の名を高め、これからの養鯉業に期待がかけられています。

蚕繭経営改善コンクールで表彰

第二回長岡地方蚕繭経営改善コンクールの表彰式が、さる十一月二日蚕糸連長岡支所で行なわれました。

栃尾市からは、一位の諏佐与七さん（新山）、二位多田昭次郎さん（半蔵金）、同高橋実さん（北荷頃）、三位今井栄三郎さん（宮沢）がそれぞれ表彰されました。

小林タカさん 身障者スポーツ大会で三位に入賞

全国身体障害者スポーツ大会が、さる十月六、七日岐阜十三日後に出されると、整理だけに移動したりこわすことのないようにいたしましょう。

橋の名	制限事項
橋名	制限
沢橋	重量制限 2トン
戸橋	〃 3トン
布橋	〃 2トン
平ノ橋	諸車交通止
谷橋	重量制限 2トン
淵橋	〃 2トン
野橋	諸車交通止
頃橋	重量制限 5トン
俣橋	〃 3トン
神橋	〃 0.5トン
野橋	〃 2トン
山橋	諸車交通止
荷橋	
野橋	
中橋	
平橋	

現在、制限されているところは、次表のとおりです。

年賀状は早めにだしましょう

年賀状は、遅くても二十二日までに出されるよう郵便局では望んでいます。十二月二日までに出されると、整理されて、早目に書いてなるべく早く出すように協力しましょう。

◆年賀状の出し方

① 栃尾市内あてのもの、それ以外のところへあてたものに分ける。

② 「自市あて」または「他市あて」と書いた紙をそえて、別々にひもでしばつて出す。

◆年賀状のあて名は正確に書きましょう。

訂正おわび

「広報とちあ」十一月号の中での荷頃大橋完成の記事の中で「工費は、三、五〇二万円…」とあるのは、「工費は、三、五〇二万円」の違いでした。

なお、山屋橋の「工費は、二、九〇〇万円…」とあるのは、二、九〇〇千円…」の違いでした。

訂正するとともにおわびいたします。

〔写真は農林大臣賞受賞の昭和三色〕

橋の制限表示を守りましょう!!

市内の市道にたくさんの橋があります。

たくさんある橋も近年はどんどん永久橋にかけ替えられつゝありますが、まだ、木橋もかなりあります。中には、もう古くなった橋、水害で流され、現在は仮橋としてかけられている橋もあります。

これらの橋には、その橋の耐久力橋の巾などによって「限を知らずに車を乗り入れ事故が起きております。

なお、制限表示の立札をみたりこわすことのないようにいたしましょう。

これらの制限をしてある表示（立札）がいつのまにかこわされたり、どこかにいつてしまつているところがときたまつゝあります。そんなことからこんど、表示の各橋全部を見回り、表示のないところには表示を出しましたので、制限表示は必ず守るようにいたしましょう。先般もこの制限を知らずに車を乗り入れ事故が起きております。

なお、制限表示の立札をみだりに移動したりこわすことのないようにいたしましょう。

公民館だより

もつと知識をひろめよう!! 成人教育講座を計画

当公民館では、今年度中に成人になられるかたがたを対象に成人教育講座を実施することになりました。

この成人教育講座受講資格者は、昭和二十年四月二日から昭和二十一年四月一日までに生れた者で、昭和四十一年四月三日（予定）栃尾市郊十七回成人式該当者に成人としての必要な知識を再確認していただき、自から社会に生きる一員として知識を求めて語り合う機会を提供し、成人として、社会人としての心構えを新たにして、ひいては、郷土発展のため努力していただくことを期待して行うものです。

今度、成人になられるかたは、市内で約四百人で昨年度に比較すると約二百名位減少しております。

成人教育講座は、日曜日又は夜間に行う予定です。父兄や職場等におかれまして、この成人教育講座をご理解ください。

成人教育講座は、日常生活について、◇職場、家庭などにおける日常生活と姿勢、◇栃尾市はどうかわるか等を新潟大学教授、県教育庁社会教育主事、栃尾市長、栃尾市議会議長の諸先生にお願いする予定でありますのでご期待ください。

なお、成人教育講座の日時、場等のご案内は、近く成人者の皆さんにおあげいたします。内容、講師の先生がたは次のとおりです。

◇成人の意義と心がまえについて、◇日本と世界の関係、◇成人に期待するもの、◇法律と成人の関係について、◇選挙権と選挙の実際、◇料学時代とは、◇成人と健康生活について、◇職場、家庭などにおける日常生活と姿勢、◇栃尾市はどうかわるか等を新潟大学教授、県教育庁社会教育主事、栃尾市長、栃尾市議会議長の諸先生にお願いする予定でありますのでご期待ください。

〔植樹する成人者〕

城跡をつゝじで飾ろう 成人者が植樹

さる十一月十二日昭和四十一年度成人者（六百余名）の記念植樹が城山で行われました。

これは、昭和三十五年に県文化財に指定された上杉謙信公ゆかりの地、栃尾城を「つゝじの花」で飾ろうと、昭和三十九年度成人者に引続き三百本のつゝじの若木を植樹したものです。

昨年九本九跡の周辺に植た約五〇本の若木は、二五本ほど根づいております。市民の皆さんからは成人者の記念植樹であることを認識していただき一日も早くつゝじの名所となるようにご協力願います。

ことしも門松カードで 近く全家庭に配布

例年好評である門松カードをことしも市内の全世帯に二枚ずつ配布することにいたしました。

今月の中旬ごろにお届けできるよう手配中です。

新生活運動の一環として生れたこの門松は正運動も皆さんのご協力によりまして新年には、この門松カードをかかげていただき、郷土の緑化推進の一助として役立つてきました。ことしの門松カードは、賀正の黒文字に朝日がのぼり松竹梅の緑あざやかな明るい門松カードです。

市内全家庭がこの門松カードで新しいよい年をおむかえください。

市民歩く会を実施

公民館と栃尾市ユースホステル協会と共催でさる十一月二十八日第一回市民歩く会が開催されました。

参加者は、約三〇名で公民館前を九時三〇分に出発、栃尾植物園へ行き、植物園の概況や今後の計画を聞き参加者全員で炊飯を行ないました。

帰りは、晩秋の大倉を通つて帰り一日の歩く会を終りました。

参加者の中には、万歩計を携行して自分の歩数をノートする人もあつて、公民館前から吉水を通り栃尾植物園まで約六、八〇〇歩あつたとのことです。

〔歩く市民〕